

福井連協たより

発行責任者 近藤源一郎
編集責任者 塚本 隆

拡大幹事会はポジティブな意見が続出

福井連協退職者の会（近藤源一郎会長）は3月12日（土）、福井県教育センターにおいて連協拡大幹事会を開催し、①『しば慎一後援

会』入会の目標達成と2021年度後半の取り組み、②会員拡大5%目標の達成に向けた行動確認——の2点について具体的な取



り組みを提案し、提案に対してはポジティブな意見が集中する協議をしました。『しば慎一後援会』への加入目標は、富山、石川両連協を上回っているが目標に届いていないことを確認した上で、会員の入会100%を目指すことにしました。また後期後援会活動を①参議院選挙棄権防止と②会員の安否確認を兼ねて全会員宅を支部役員が手分けして訪問することも確認しました。

会員拡大については、福井東部支部が3人、福井支部が4人、福井中部支部が1人、福井南部支部が1人——の実績があり、連協目標の69%実績を確認しました。その上で、全支部が第

8回総会までに100%達成を目指すことにしました。

拡大幹事会にJ P 労組中央本部の安達書記長が激励に来て下さり、日頃の退職者の会の活動に敬意を表す

出前幹事会でやる気満々

福井南部支部（会長・古谷明）は、2月25日（金）三方町「竹の子」で『出前幹事会』を開催し、福井東部支部の東幹雄支部会長と近藤連協会長が参加しま

した。

出前幹事会の議題は、『しば慎一後援会』の加入活動の遅れとその挽回と会員拡大でした。2課題の実績の高い福井東部支部の東幹雄会長から具体的な活動・行動が披瀝されました。



出前幹事会での東会長の話しを参考に取り組みんだ結果、福井南部支部の躍進が連協目標に大きく貢献しました。

る言葉の後、①郵政グループ全体の事業の現状、②本年度の春闘の状況、③『しば慎一』後援会活動への協力要請——等についてお話しがありました。



みなさんのご理解・ご協力です

『しば慎一後援会』加入実績

みなさんにご協力をいただきました『しば慎一後援会』への加入実績は、福井東部支部（会員93%、目標101%）、福井支部（会員76%、目標65%）、福井中部支部（会員71%、目標

82%）、福井南部支部（会員80%、目標65%）、福井連協合計（会員78%、目標77%）——でした。
『しば慎一後援会』加入活動については、全国的に低調なことから、後援会へ

の加入活動を5月末まで延長することとなりましたが、福井連協としては、①参議院選挙棄権防止と②会員の安否確認を兼ねて全会員宅を支部役員が訪問することを幹事会で確認しているため、その行動に併せて『しば慎一後援会』加入活動も進めます。

2年ぶりに「退職者連合バスツアー」を実施

福井県退職者連合は、コロナ禍で中断していた「親睦バスツアー」を2年ぶりに復活・実施することとなりました。バスツアーの実施内容は、県をまたがない方策、日帰り、県内観光を基本に「グルメ嶺南日帰りバスツアー」に決定しました。

1. 日時／5月23日(月)
2. 行き先／年縞博物館↓
3. 参加費／8,000円
当日徴収（政所峯子副会長が徴収）
4. 申込／福井連協事務局
☎0776-22-0484
（漆崎事務員）
5. 締め切／4月15日(金)

※申込者には後日旅程表を郵送します。

ええ加減にせんかい

ロシアのプーチンのウクライナ侵略で罪もない子供や老人を含む市民が殺されていることに怒り心頭。漫画家・さいとうたかをの「ゴルゴ13」を探していたら西側諸国の経済制裁が「ゴルゴ13」でした。戦費が毎日3兆円もかさみ、プーチンは破産寸前です。私は小さな「ゴルゴ13」として、難民募金にささやかながら協力しました。



しば慎一後援会活動推進結果

支 部	会員数	集約目標 (会員1人×3)	後援会加入状況			実績合計	集約目標 推進率	会員本人 推進率
			会員本人	同居家族	友人・知人			
福井東部	42	126	39	45	43	127	100.8%	92.9%
福 井	63	189	47	48	27	122	64.6%	74.6%
福井中部	95	285	59	81	63	203	71.2%	62.1%
福井南部	70	210	55	48	31	134	63.8%	78.6%
合 計	926	2778	200	222	164	586	72.3%	74.1%